

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 1 2 月 2 4 日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 池 辺 幸

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 1 月 9 日午前 9 時 0 0 分から 令和 8 年 1 月 1 6 日午後 5 時 0 0 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 1 月 2 3 日 午前 1 0 時 0 0 分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 2 月 1 3 日 午前 9 時 5 0 分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 3 3 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 1 2 月 2 4 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	5,840,000 4,672,000	一括	1,168,000	57,920	13,921
1	1,540,000				
2	4,300,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 泉佐野市南中安松 |
| | 地 番 | 271番12 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 100.78平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉佐野市南中安松271番地12 |
| | 家屋 番号 | 271番12 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 52.98平方メートル
2階 49.68平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年11月14日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 池 辺 幸

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 泉佐野市南中安松 |
| | 地 番 | 271番12 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 100.78平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉佐野市南中安松271番地12 |
| | 家屋 番号 | 271番12 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 52.98平方メートル
2階 49.68平方メートル |



令和 7 年 (ケ) 第 26 号
令和 7 年 4 月 21 日受理
令和 7 年 5 月 30 日提出

現況調査報告書

大阪地方裁判所岸和田支部

執行官 溝 端 昭 仁

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 泉佐野市南中安松 |
| | 地 番 | 2 7 1 番 1 2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 0 0. 7 8 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉佐野市南中安松 2 7 1 番地 1 2 |
| | 家屋 番号 | 2 7 1 番 1 2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 2. 9 8 平方メートル
2 階 4 9. 6 8 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	泉佐野市南中安松271番地の12	
土地	物件1	
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）	
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
建物	物件2	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

1 表札等の表示

表札 所有者の姓

2 目的土地の現状

(1) 目的土地を概測したところ、概ね公簿どおりと思料される。

(2) 目的土地の接面道路は建築基準法上の道路である。

3 目的建物の現状

(1) 目的建物の形状は概ね別紙間取略図のとおり、現況は別紙添付の写真のとおりである。

(2) 次のとおり損傷箇所がある。

ア 洗面所の扉が破損していた。

イ 玄関からLDKにかけてフローリングの床材が剥がれているところが多数あった。

ウ 階段から2階にかけての床面が汚れていた。

エ トイレが汚れていた。

(3) 経年相当以上の損傷であると思料される。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
所有者	1 目的建物は住居として使用している。 2 浴室の湯はりができない。 3 以前に犬を室内で飼っていた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年4月24日 10:25-10:35	泉佐野市役所 都市計画課	道路調査
7年5月1日 13:40-14:00	大阪法務局 岸和田支局	公図・地積測量図・建物図面調査
7年5月2日 9:55-10:05	物件所在地	物件及び占有確認、所有者と面談
7年5月27日 13:55-14:25	物件所在地	立入調査・評価人帯同、所有者と面談
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
(特記事項) ■ 令和7年5月27日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、解錠技術者及び立会証人を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、 を証人として立ち会わせ、解錠の上建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第26号

←○ 写真撮影位置方向



道 路

電柱

物件1
271番12

カーポート

物件2
家屋番号
271番12

間取略図

令和7年（ケ）第26号

◀○ 写真撮影位置方向



1階平面図



2階平面図



目的建物



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫

令和7年（ケ） 第26号
令和7年5月27日 現地調査
令和7年9月30日 評 価

大阪地方裁判所 岸和田支部 御中

評 価 書
(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

来島 裕

第1 評価額

一 括 価 格	
金 5,840,000円	
内 訳 価 格	
物件 1	金 1,540,000円
物件 2	金 4,300,000円

- 1 一括価格は、物件1，2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録記載のとおり	同左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	同左
番号	特 記 事 項		
1	物件1（目的土地）については、登記記録及び法務局備付の公図、地積測量図等を基に実地調査し、位置、規模、形状等、概ね符合することを確認した。		
2	物件2（目的建物）については、登記記録及び法務局備付の建物図面等を基に実地調査し、用途、構造、規模等、概ね符合することを確認した。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	南海本線 羽倉崎駅 南東方 道路距離 約1,000m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	小規模住宅が建ち並ぶ開発された住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	準工業地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	法22条
	その他の規制	宅地造成等工事規制区域
画地条件	規模	100.78㎡
	形状	ほぼ長方形
	間口・奥行	間口約7.8m・奥行約13m（間口中央部）
	高低差等	概ね平坦
接面道路の状況	西側	幅員約5m舗装市道（建築基準法42-1-1）
	接道状況	中間画地、等高接面
土地の利用状況等	現況	居宅
	西側	道路
	北側	住宅
	南側	住宅
	東側	住宅
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	あり
	下水道	なし ※前面道路に雑排水管あり
	(注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、「施設管」という。）が通っており、通常で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土壌汚染等	不動産鑑定士による独自調査の結果、公的資料、過去の地歴、現在の使用状況等からは土壌汚染の存在を示す明らかな端緒は認められなかった。但し、土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。	
特記事項	目的土地上に電柱及びカーポートあり。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数等	建築年月日	（登記記載）平成18年8月18日新築
	経過年数	約19年
	経済的残存耐用年数	約11年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	合金メッキ鋼板ぶき
	外 壁	サイディング等
	内 壁	クロス貼等
	天 井	クロス貼等
	床	フローリング、ビニル床タイル等
	設 備	電気、給排水等
	その他	特になし
床面積（現況）	延 102.66㎡ 増築はなく、登記数量と現況は概ね符合している。	
現況用途等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間取り	4LDK＋納戸
品 等	普通程度	
保守管理の状態	劣る	
建物の利用状況	所有者が居宅として使用している。	
特 記 事 項	・1階フローリングの床材が多数剥がれている。 ・洗面所の扉が破損している。 ・床面やトイレなど汚損箇所が散見される。 ・給湯器に不具合があるとのこと。 ・以前に室内で犬を飼育していたとのこと。 ・建築確認あり、検査済証あり。 ・目的建物の建築時期・構造・用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関による分析調査を要する。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1	47,900	1.01	100.78	0.90	4,388,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 泉佐野-12

$$\begin{array}{ccccc} \text{公示価格等} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 67,700\text{円/㎡} & \times 100.0/100 & \times 100/101 & \times 100/140 & = 47,900\text{円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：	接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
	1.01	1.00	1.00	1.00	1.01
	方位（北西）+1				

◇地域格差：	街路	接近	環境	行政	総合（相乗積）
	1.00	1.00	1.40	1.00	1.40

イ 個別格差：	接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
	1.01	1.00	1.00	1.00	1.01
	方位（西）+1				

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格(円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
2	160,000	102.66	0.24	3,942,000

ウ 現価率

経過年数 約19年

経済的残存耐用年数 約11年

観察減価 40%

残価率 5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} 5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数} 11\text{年} / (\text{経過年数} 19\text{年} + \text{経済的残存耐用年数} 11\text{年}) \} \times (1 - 0.4)$$

$$= 0.24$$

※観察減価は中古建物に係る市場の特性及び建物の保守管理の状態等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ (ア×イ)
1	4,388,000	0.50	法定地上権	2,194,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ) (1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) カ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) キ [(ア+イ) × ウ × エ × オ × カ]
1	4,388,000	－ 2,194,000		1.00	0.70		1,540,000
2	3,942,000	＋ 2,194,000	1.00	1.00	0.70	0	4,300,000
一括価格 (合計)							5,840,000

ウ 占有減価

本件の場合不要。

エ 市場性修正

本件の場合不要。

オ 競売市場修正

「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

カ その他の控除減価 (敷金等)

本件の場合不要。

第6 参考価格資料

1 地価公示 泉佐野-12

所 在 : 泉佐野市新安松2丁目1488番4「新安松2-1-22」
価 格 : 67,700円/㎡
位 置 : 南海本線 羽倉崎駅 東方 約1km (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地 積 : 198㎡
供給処理施設 : 水道、ガス
接面街路 : 北西4.8m市道
用途指定等 : 第1種住居地域 (建ぺい率60%, 容積率200%)
地域の概要 : 中小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和6年度)

物件1 : 3,021,787円
物件2 : 3,633,599円

第7 附属資料

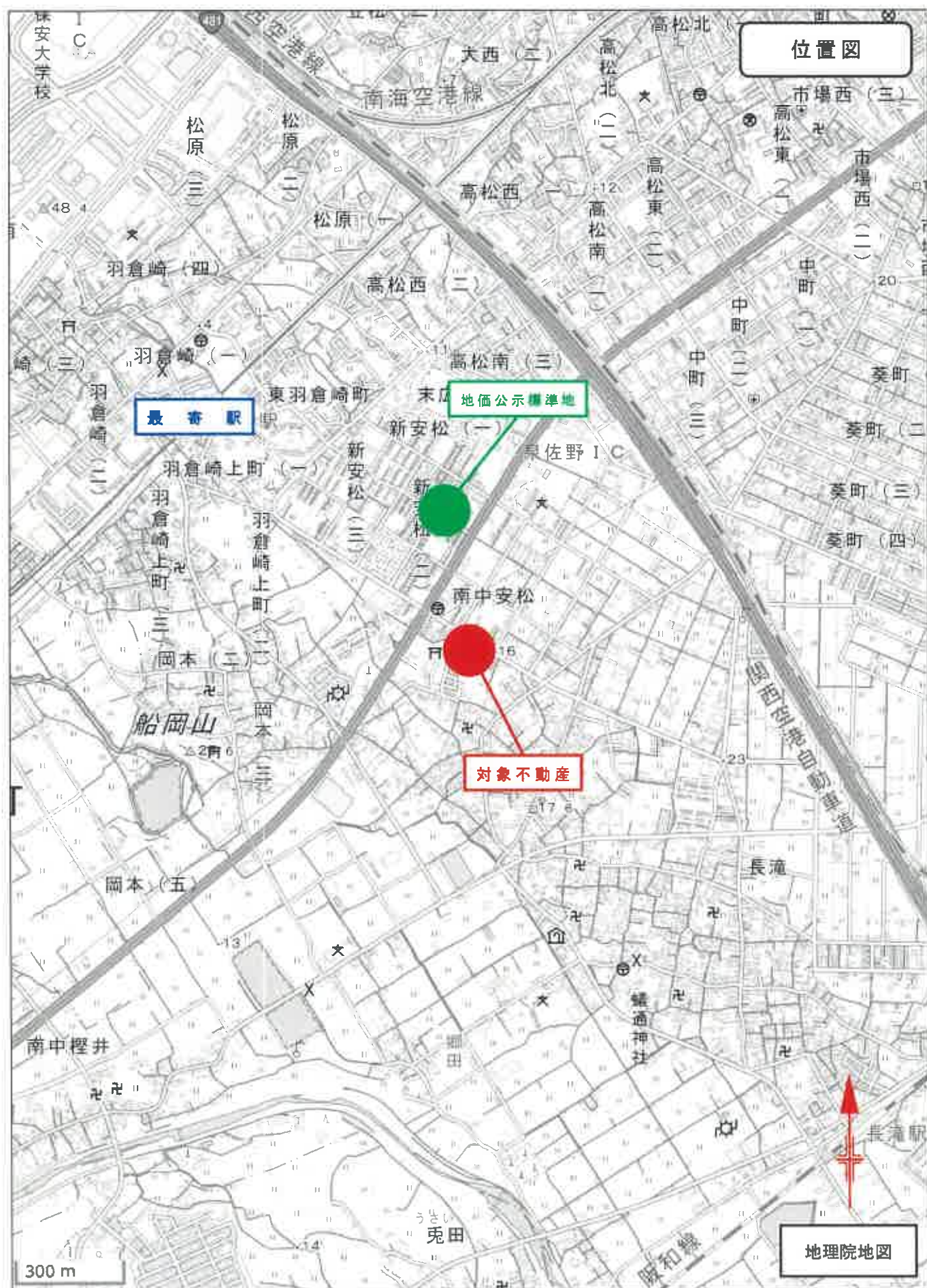
- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 間取略図

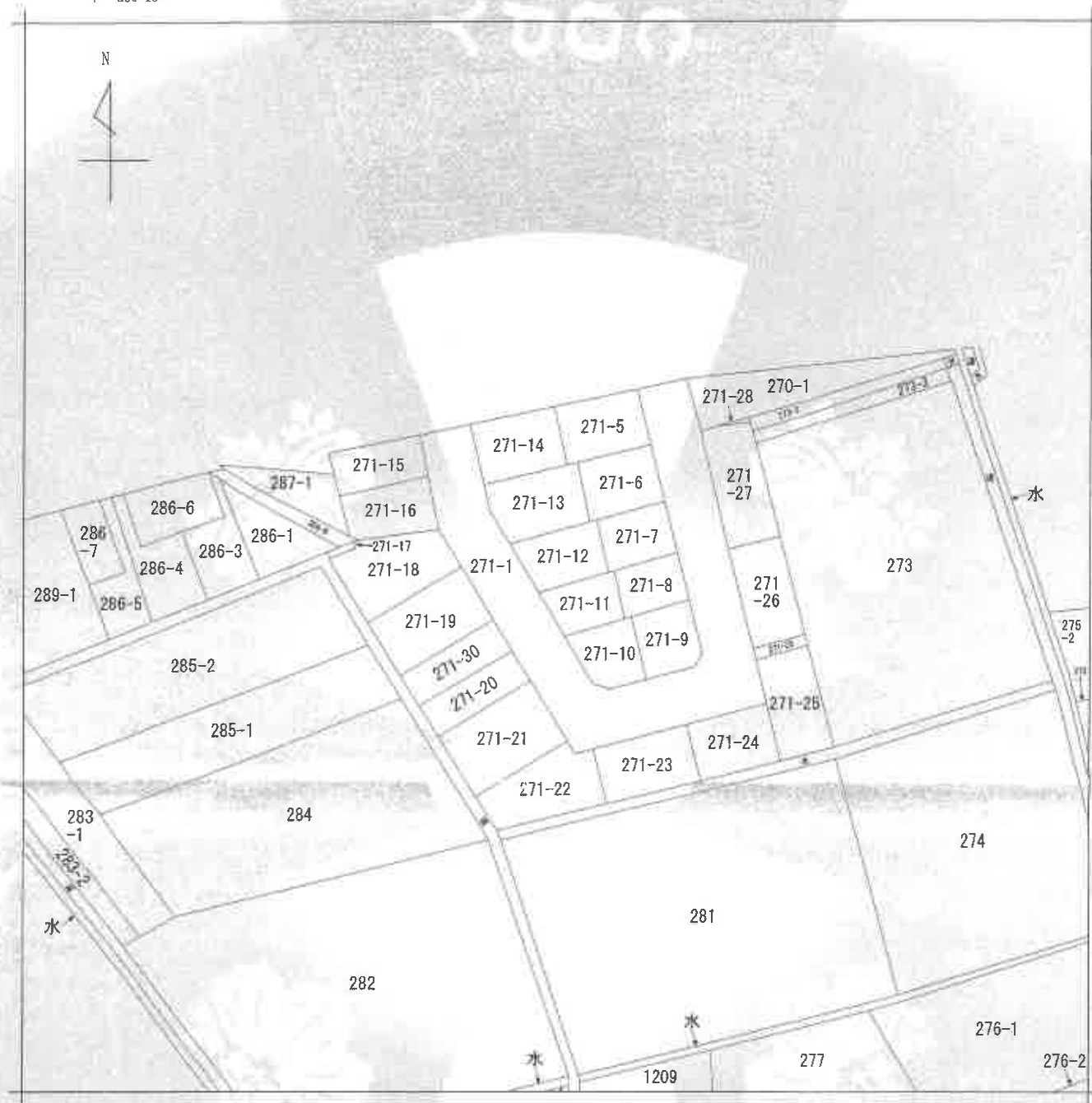
以 上

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 泉佐野市南中安松 |
| | 地 番 | 271 番 12 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 100.78 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉佐野市南中安松 271 番地 12 |
| | 家屋 番号 | 271 番 12 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 52.98 平方メートル
2 階 49.68 平方メートル |







(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出し

南中安松

請求部	所在	泉佐野市南中安松				地番	271番12			
出力	縮尺不明	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局岸和田支局管轄)

令和7年3月4日

東京法務局中野出張所

登記官

請求番号：20-1

(1/1)

10

A4判に縮小

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(大阪法務局岸和田支局電報)

令和7年3月4日 東京法務局中野出張所

令和7年3月4日 東京法務局中野出張所

海珍品

- 11 -

A4判に縮小

請求番号 20-2 (1/4)

平成16年7月30日登記

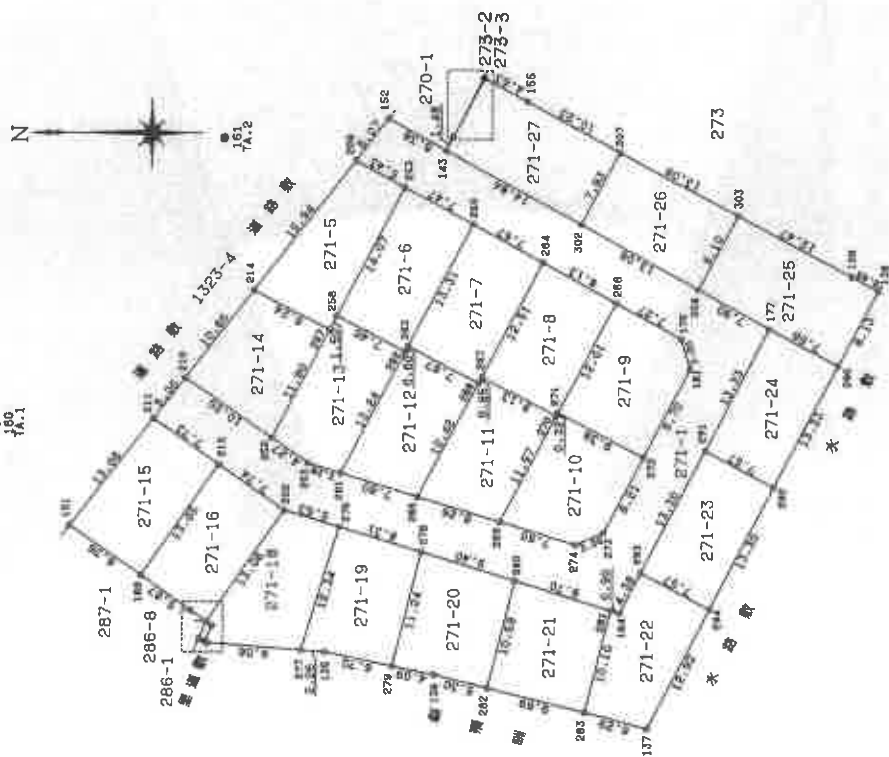
268902

前257(一)後・新

地番 271-1,271-5~-28

土地の所在

地積測量図 467.30 4-1



座 標 リ ス ト			
NO	点 名	X	Y
160	TA.1	134.207	73.026
161	TA.2	112.763	100.776



申請人

(平成16年7月27日作製)

作製者

縮尺 $1/500$

(大阪土地家屋調査士会)

平成16年7月30日登記

268903

地積測量図

4-2

番 271-1271-5~28

土地の所在 泉佐野市南中安松

座標求積表

地番	NO	種類	X	Y	辺長	測線
271 -10	271	(鉄)	80.373	74.219		
	270	(鉄)	80.523	73.931	0.32	271-270
	269	(金属線)	85.857	63.858	11.57	270-269
	274	(金属線)	78.582	61.443	7.60	269-274
	273	(金属線)	75.818	62.616	3.00	274-273
271	272	(金属線)	72.039	69.910	8.21	273-272
	271	(鉄)	80.373	74.219	9.38	272-271
		倍面積	203.468707			
		面積	101.7343535		地積	101.73
271 -11	267	(鉄)	87.743	77.671		
	266	(鉄)	88.043	77.093	0.65	267-266
	265	(金属線)	93.768	66.066	12.42	266-265
	269	(金属線)	85.857	63.858	8.26	265-269
	270	(鉄)	80.523	73.931	11.57	269-270
271	267	(鉄)	87.743	77.671	8.13	270-267
		倍面積	200.434825			
		面積	100.2173125		地積	100.21
271 -12	263	(鉄)	94.848	80.633		
	262	(鉄)	95.127	80.096	0.60	263-262
	261	(金属線)	101.231	68.339	13.24	262-261
	265	(金属線)	93.768	66.066	7.80	261-265
	266	(鉄)	88.043	77.093	12.42	265-266
271	263	(鉄)	94.848	80.633	7.67	266-263
		倍面積	201.568271			
		面積	100.7831355		地積	100.78
271 -13	258	(鉄)	101.754	83.542		
	257	(鉄)	102.446	82.210	1.50	258-257
	256	(金属線)	107.885	71.737	11.80	257-256
	203	(金属線)	104.372	69.295	4.27	256-203
	261	(金属線)	101.231	68.339	3.28	203-261
271	262	(鉄)	95.127	80.096	13.24	261-262
	258	(鉄)	101.754	83.542	7.46	262-258
		倍面積	202.648093			
		面積	101.3230465		地積	101.32
271 -14	214	(金属線)	109.759	86.006		
	210	(金属線)	116.261	77.580	10.65	214-210
	256	(金属線)	107.885	71.737	10.20	210-256
	257	(鉄)	102.446	82.210	11.60	256-257
	214	(鉄)	109.759	86.006	8.24	257-214
271		倍面積	205.840335			
		面積	102.9201675		地積	102.92

座標求積表

地番	NO	種類	X	Y	辺長	測線
271 -5	209	(金属線)	100.035	98.637		
	214	(金属線)	109.759	86.006	15.94	209-214
	257	(鉄)	102.446	82.210	8.24	214-257
	258	(鉄)	101.754	83.542	1.50	257-258
	253	(金属線)	95.269	96.032	14.07	258-253
271	209	(鉄)	100.035	98.637	5.43	253-209
		倍面積	213.859604			
		面積	106.9298020		地積	106.92
271 -6	253	(金属線)	95.269	96.032		
	258	(鉄)	101.754	83.542	14.07	253-258
	262	(鉄)	95.127	80.096	7.46	258-262
	263	(鉄)	94.848	80.633	0.60	262-263
	260	(金属線)	88.712	92.451	13.31	263-260
271	253	(鉄)	95.269	96.032	7.47	260-253
		倍面積	209.104580			
		面積	104.5522900		地積	104.55
271 -7	260	(金属線)	88.712	92.451		
	263	(鉄)	94.848	80.633	13.31	260-263
	266	(鉄)	88.043	77.093	7.67	263-266
	267	(鉄)	87.743	77.671	0.65	266-267
	264	(金属線)	81.978	88.774	12.51	267-264
271	260	(鉄)	88.712	92.451	7.67	264-260
		倍面積	203.102519			
		面積	101.5512595		地積	101.55
271 -8	264	(金属線)	81.978	88.774		
	267	(鉄)	87.743	77.671	12.51	264-267
	270	(鉄)	80.523	73.931	8.13	267-270
	271	(鉄)	80.373	74.219	0.32	270-271
	268	(金属線)	74.839	84.878	12.01	271-268
271	264	(鉄)	81.978	88.774	8.13	268-264
		倍面積	202.025315			
		面積	101.0126575		地積	101.01
271 -9	268	(金属線)	74.839	84.878		
	271	(鉄)	80.373	74.219	12.01	268-271
	272	(金属線)	75.039	69.910	9.38	271-272
	181	(金属線)	67.564	78.525	9.70	272-181
	176	(金属線)	68.463	81.395	3.00	181-176
271	268	(鉄)	74.839	84.878	7.27	176-268
		倍面積	219.013345			
		面積	109.5065725		地積	109.50

作製者

申請人

(平成16年7月27日作成)

縮尺

(大阪土地家屋調査士会)

(2/4)

請求番号：20-2

A4判に縮小

登記官

- 12 -

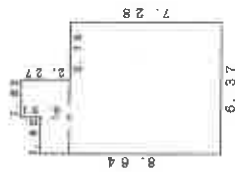
これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(大阪法務局岸和田支局管轄)
令和7年3月4日 東京法務局中野出張所

570828

各階平面図

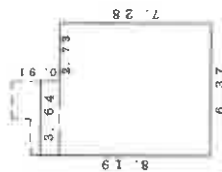
平成18年8月21日登記

1階平面図



1.82	×	2.27	=	4.1314
1.82	×	1.30	=	2.4752
6.37	×	7.28	=	46.3736
合 計				52.9802
成面積				52.98m ²

2階平面図



3.64	×	0.91	=	3.3124
6.37	×	7.28	=	46.336
合 計				49.6860
成面積				49.68m ²

A4判に縮小

样品名

請求番号 20-3

建各階平面圖
物圖平面圖

家屋番号 271番12

建物の所在

泉佐野市南中安松271番地12

271-1
(道 路)

271-11

271-13

271-6

271-7

作成者



申請人

縮尺

1/250

19年8月18日作成

尺 縮

1500

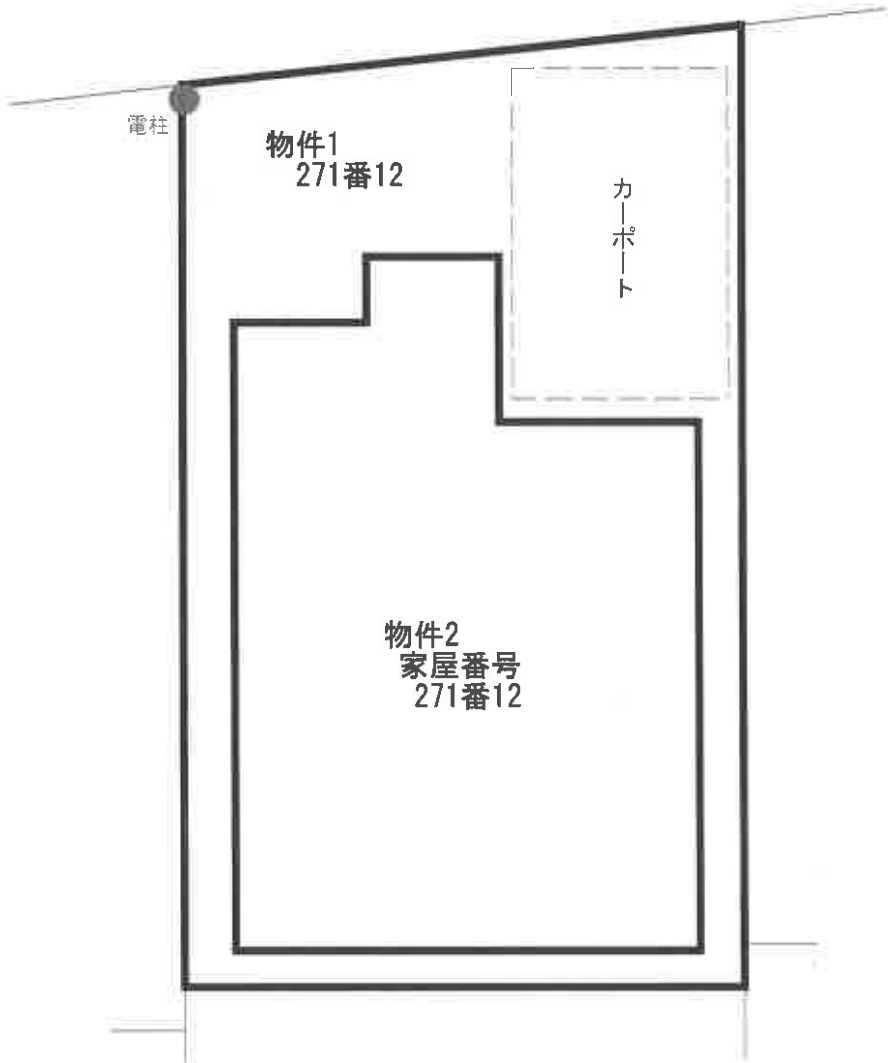
(大阪土地家屋調査士会)

土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第26号



道 路



間取略図

令和7年（ケ）第26号



1階平面図



2階平面図

